

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 15 日

評価対象事業	評価者	こども相談課長	平井 あかね
こども-20 養育支援訪問等事業	☒ 自治事務	主管課	こども相談課
	☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針
			すべての子育て家庭への支援

1 事業の目的

対象	児童等
意図	児童虐待防止の周知啓発及び要保護児童等への支援を行うため。
効果	児童虐待を未然に防止するとともに、早期に発見し、支援することで、児童が心身ともに健全に発育発達することができる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・要保護児童相談助言者の配置や講座の開催等の児童虐待未然防止対策を実施した。
 ・児童の養育が一時的に困難となる場合に、宿泊を含む一時的な養育・保護をした。
 ・養育者が児童に不適切な養育を行い、児童虐待のリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭に日常生活支援を行った。

3 事業費等基礎データ

データ 人口等の データ	データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
	人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
	事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況	決算値(千円)		1,978	当初予算(千円)	1,614	
	国県支出金		1,540	国県支出金	912	
	地方債			地方債		
	その他			その他	34	
	一般財源	0	438	一般財源	668	
	人員配置数		0.2	人員配置数	0.2	
	人 件 費(千円)		1,612	人 件 費(千円)	1,584	
事業 経費 運営	総事業費(千円)	0	3,590	総事業費(千円)	3,198	
	市民1人当りの 経費(円)		20	市民1人当りの 経費(円)	18	
	対象者1人当りの 経費(円)			対象者1人当りの 経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない			
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能			
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある			
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある			
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である			
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している			
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済	○-2. 適正な受益者負担を導入している		
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	協働実施済の場合のパートナー NPO法人		
	事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直し ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他	見直し 事業へ統合	
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	児童虐待を未然に防ぐことから、現状の事業規模を維持。		
総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き事業を実施することにより子育て中の家庭を支援し、児童虐待の早期発見・未然防止に役立てていく。				

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	子育て講座開催について今後も継続して開催していくには、ファシリテーターの養成が必要である。	
課題解決のために行った平成27年度の実績	平成27年度において国の交付金を活用し、BP(ベビープログラム)2名、DKT(どならない子育て練習法)12名のファシリテーター養成を行った。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成28年度については、子育て講座開催のためのファシリテーター養成について交付金対象外となった。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	エンジョイ子育て応援講座の参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
児童虐待未然防止のため	目標値	140.0	140.0	140.0	140.0	140.0		140.0		
	実績値	114.0	144.0							
	達成率	81.4%	102.9%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---